

和歌山市一斉安全行動訓練について

□調査期間 平成29年11月6日～平成29年11月16日

□調査の趣旨 本市が11月1日(水)午前10時に実施した一斉安全行動訓練について、皆様のご意見をお聞きます。

□対象者数 607 人(平成29年11月6日現在)

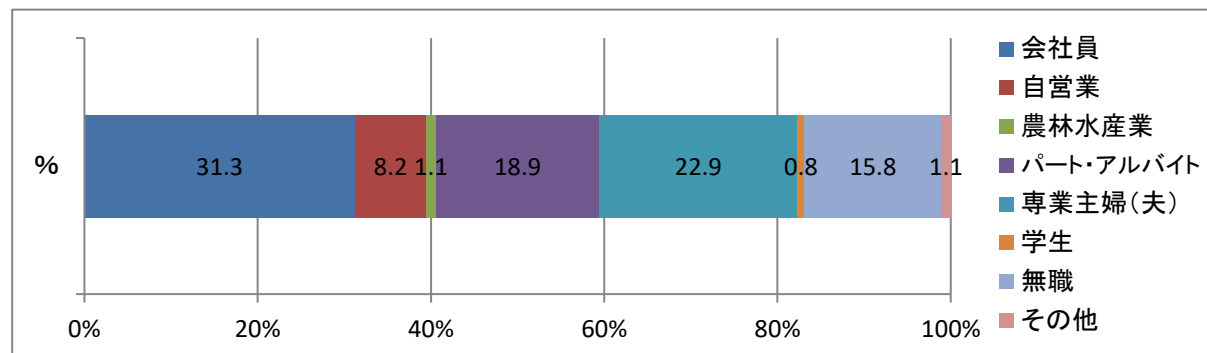
□回答者数 476 人

□回答率 78.4 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

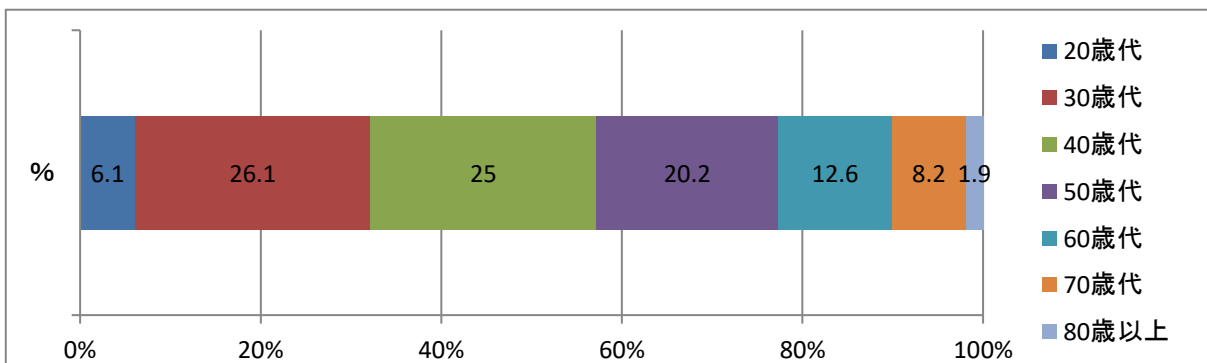
【職業】

内訳	人数	%
会社員	149	31.3
自営業	39	8.2
農林水産業	5	1.1
パート・アルバイト	90	18.9
専業主婦(夫)	109	22.9
学生	4	0.8
無職	75	15.8
その他	5	1.1
合計	476	100.1



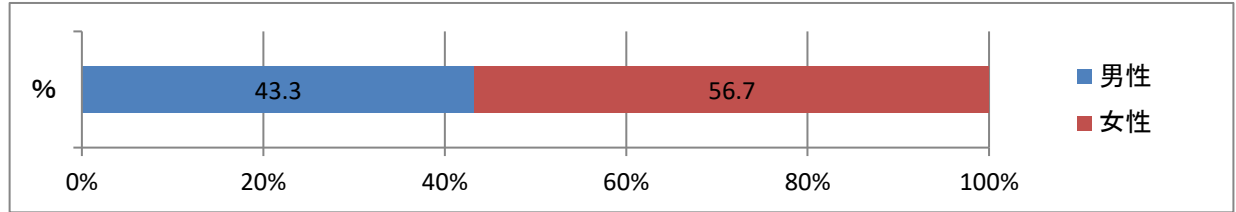
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	0	0
20歳代	29	6.1
30歳代	124	26.1
40歳代	119	25
50歳代	96	20.2
60歳代	60	12.6
70歳代	39	8.2
80歳以上	9	1.9
合計	476	100.1



【性別】

内訳	人数	%
男性	206	43.3
女性	270	56.7
合計	476	100.0

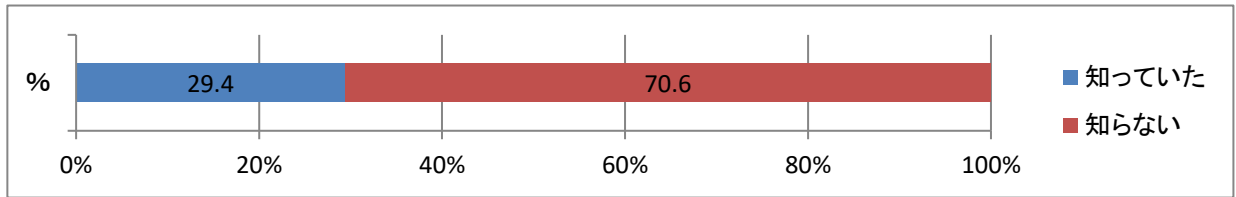


【導入】

11月5日の「世界津波の日」にちなみ、11月1日に気象庁が全国一斉で防災行政無線から緊急地震速報のテスト放送を行います。この放送に合わせ、市民一人ひとりが自分の身を守ることを目的に、その時におられる場所で1分間安全行動（①まず低く②頭を守り③動かない）を行っていただく訓練です。

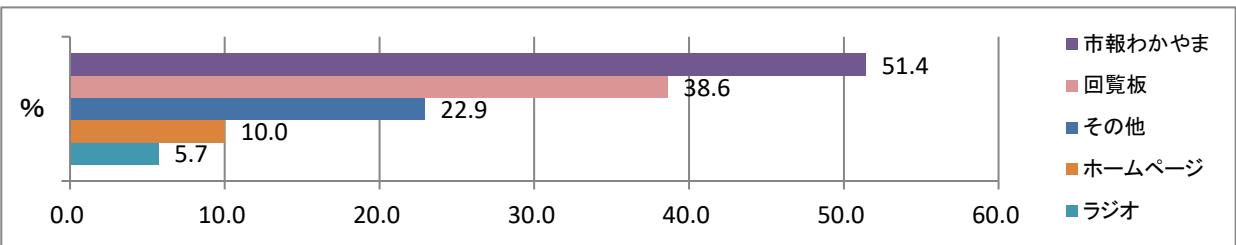
【問1】本市が一斉安全行動訓練を実施したことを知っていましたか？

内訳	人数	%
知っていた	140	29.4
知らない	336	70.6
合計	476	100.0



【問1-1】問1で「知っていた」と回答した方にお聞きします。この訓練をどこで知りましたか？ 該当者140人

内訳	人数	%
市報わかやま	72	51.4
回覧板	54	38.6
その他	32	22.9
ホームページ	14	10.0
ラジオ	8	5.7

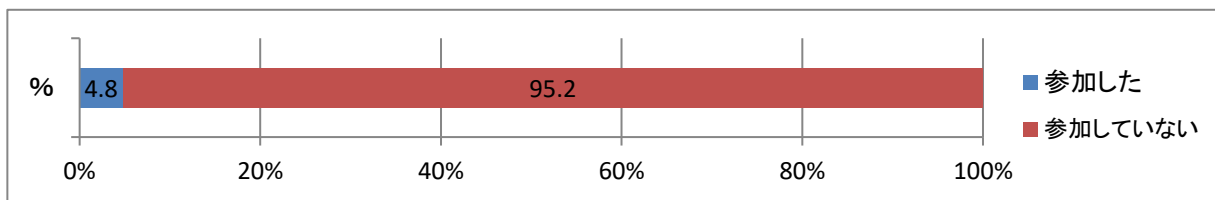


【問1-2】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。

当日の防災行政無線で知った等。他9件
 和歌山市防災情報メール等のメール。他6件
 職場、会社等。他6件
 子供が通っている園や学校、保育所等からのお知らせ。他2件
 小学校行事
 ネットのニュースで見た。
 親類の方
 家族に聞いた。

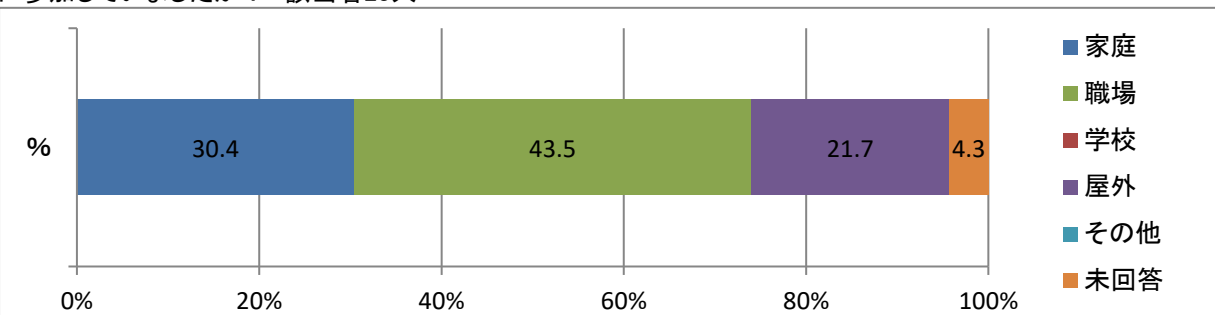
【問2】本市の一斉安全行動訓練に参加しましたか？

内訳	人数	%
参加した	23	4.8
参加していない	453	95.2
合計	476	100.0



【問2-1】問2で「参加した」と答えた方にお聞きします。どこで訓練に参加していましたか？ 該当者23人

内訳	人数	%
家庭	7	30.4
職場	10	43.5
学校	0	0.0
屋外	5	21.7
その他	0	0.0
未回答	1	4.3
合計	23	99.9



【問3】和歌山市一斉安全行動訓練について、ご意見がありましたらお聞かせください。

知らなかった。他3件
 もっと周知してほしい。他2件
 しらなかったから大々的に宣伝した方がいいと思う。
 行われていたことを知らなかったので、もう少しどういったことをしたのか等分かると思う。
 広報があまり聞こえない。
 安全行動訓練があることさえ知りませんでした。次回、時間が許す限り参加したいと思います。
 この情報は知らなかったです。自治会単位で実施したのでしょうか。残念です。
 広報をもっとしてください。
 和歌山市一斉安全行動訓練という名前を初めて聞きました。どのような活動なのかもわかりません。
 訓練は知らなかったが防災放送は流れてきたから。それはわかっていたし、防災放送内でも参加を呼び掛ければ、参加したい人がいたら伝わったかも知れません。
 もっと訓練前に実施することをアピールしてほしい。
 安全行動訓練が実施されていたこと知りませんでした。訓練実施されることを前もって連絡されると参加出来ていいと思います。
 すみません。全く知りませんでした。広報等に載っていたのかも知りませんが、認識していませんでした。
 11月5日の津波の日に行われた広川町の避難訓練などがテレビで放送されていましたが、1日の安全行動は全く知りませんでした。

訓練がある事を知りませんでした。日中は、ほぼ子どもと出かけているので、お知らせがあれば、目にすると思うのですが、見かけませんでした。和歌山は、大震災がくる確率も高いので、日頃から市民に意識づけるためにも、訓練の事を早めに告知し市民に知らせて欲しかったです。また、市民で日頃よりつながりがもてるような取り組みをしておくことは、震災時に敏速に対応でき、被害を軽減できると思います。人命には、震災後47時間にいかに敏速に動けるか？が問われます。和歌山市をあげて、普段から取り組みをしておかなければならないと思います。

この様な訓練を何時やるか周知徹底がされていない。市の自己満足だけでやっているのでは？

いつ周知させていたのかなど全く知らなかったのもっと周知させる方法を考えたほうが良いと思います。

アナウンスメントが余り行き届いていなかった気がする。

もっと知らしめて下さい。

近所では参加していない様子だったので、近所同士で声かけを忘れないくらいPRしてもらえたらいいのかなと思いました。

事前に各種メディアによって告知して、効果的に訓練を行ってほしい。役所や一部の人が知るだけでは効果はなく、Jアラートのように、誤作動や、実態に即しない放送(地下や頑丈な建物に避難等)によって、市民のなかに緊張感がなくなることが懸念される。

PR不足であり、殆どの人が知らないのではないかな？

やっていることを知らなかった。広報やテレビを見ない人にとっては、情報が入ってこない。インターネット等を広く活用して告知して欲しい。

良いことだと思います。しかし、知らない人も多いので、周知の徹底をお願いします。

全く知らなかったの、大々的に知らせて欲しかった。

事前に知らなかったの少し驚いた。そのとき和歌山にいなかったので実際どういことをしたのか等分らない。

全市民への周知は困難かな？

訓練なのだから、効果が最大になり、検証できるよう周知を徹底するべきである。あまりにも税金を無駄遣いし過ぎる。

訓練をするなら周知できるようなお知らせが欲しい。

誰一人安全行動があるとか話にも出ませんでした。広報不足ではないですか？緊急地震速報もスマホには入っていません。

恥ずかしいことにこのことについて知識がなく、11月1日のことは知らなかった。もっと広く知らせるように広報してほしい。

もっと知らせる運動をして欲しかった。

全く知りませんでした。なにか告知はされていたのでしょうか。私だけが知らなかったら申し訳ありませんが、周囲からもまったく話題になりませんでした。

私は昨年より病気で病院通いをしていますが、一斉安全行動訓練のことは知りませんでした。ポスター等はどこかに貼ってあったのでしょうか？10月20日以降、銀行や医大病院や済生会病院または、市役所にも出向いていたのですが、目にあたりませんでした。もう少し、目立つ場所に公報された方がよいのではないのでしょうか！

PR不足かな。無関心ではないつもりです。

あまり周知されていないと思います。もっと呼びかけたりした方がよいのでは。

訓練の周知を徹底して欲しい。参加したかったです。

いつの間に？と言う気持ちです。知っていたら周りを巻き込んで、参加していました。

全く知りませんでした。最近台風の放送が多かったので、ちょっとややこしかったかもしれません。

広報をしっかりとの方がいいと思います。私は市報、市役所の掲示・リーフレット等、結構見ている方なんです、気がつきませんでした。

こんな大事な訓練があったのも、知らなかった。

旅行中で参加できなかったが、広報が徹底されてないのか、訓練の存在自体を知らなかった。

案内はどこからくるのでしょうか？あまり認知されていないような気がします。もっとたくさんの方が参加できるように情報発信すれば良いと思います。

そのような訓練が実施されたことは、恥ずかしながら知りませんでした。私の妻も知らなかった、とのことでした。

だんだんと高齢化社会になって、安全に暮らして行くのには、良いと思います。が私を含め、知らない人が多かったのでは。

必要なこと。なのでもっと啓発して！

周知が全市民に行き渡っていない。

全く知らなかったし聞いたことがなかったので驚きました。何で告知していたのか知りたいです。

訓練がある事を全く知りませんでした。
知らなかったので周知方法を検討して欲しい。
知らなかったので良く分からない。
もっと、発信をすべき。
あまり周知されていなかったと思います。土日などに実際に避難する訓練を地域にもっと協力を得て行うことも必要かなと思います。
そのような訓練があることを周知徹底してほしいし、訓練後の総括の報告が欲しい。
全く知らなかったのもっと周知したほうが良い。
南海地震が来ると言われているエリアなので、もう少し告知してほしかった。
和歌山市内の企業にも告知するなど、もっと情報発信してほしい。
夜のニュースで知りました。もっと広報をしていきわたるように実施をしていただきたい。
そのようなことを行っていること自体知りませんでした。どのような周知をされたのでしょうか。
安全行動訓練について、もっと周知徹底する必要があると思います。
何を訓練していたかも、いつの話かも全く知らない。生活環境が変わって、テレビもみていないし、市役所にもいかない。回覧板もよく見てない。市報も。
全然わからなかったのもっと広めたほうがよい。
津波の日に関しては、認識があるが、安全行動訓練に関しては、全く認識がない。一般市民の認知方法について、見直しが必要と感ずます。
もう少し大体的にアピールする方がよいと思います。
告知が足りていないと思います。日頃から危機感を持って生活していますが、今回の訓練については知る機会がありませんでした。
全く知らなかったのも、SNS等で手軽に情報を受け取ることができないのでしょうか？
後で知りました。もっとマスコミ等を通した広報活動が必要かと思ひます。
知らなかったのも、皆さんがやるのがわかる通知方法はないですか？
せっかく実施するのですから、もっと多くの人に知らせるように工夫すべきです。
一斉訓練が実施されている事自体知らなかった。SNSや駅や企業にポスターの配布を行うなど告知をもっとして頂ければ参加しやすい。
もっと大々的に行っても良いと思ひました。
訓練は凄く大切だと思ひます。県下一斉もしていただきたい。
来年あるなら参加したと思ひます。
実施回数を増やした方がよい。
素晴らしい取り組みだと思ひます。なにがおこるかかわからない状況で、事前に準備して備えておくことは大事だと思ひるので、これからも続けてほしいです。
市がもっと積極的にやしてほしいです。
よい試みだと思ひます。
機会があれば参加したい。
継続して行ってほしい。
されているのかどこで分かるのですか？機会があれば子連れで参加してみたいです。
また機会があれば(知りえたら)参加したいと思ひます。
訓練は必要と思ひます。今回は参加できませんでしたが、機会があれば参加したいので、これからも実施してください。
市外に居たので参加できませんでしたが、毎年実施してほしいです。
特に意見はありませんが、せっかく行政が企画していただいているので、市民として次回は是非参加しようと思ひています。
特異日を選んで複数日で実施して欲しい。
すごく良いことだと思ひます。日頃から訓練を行っていないと災害が起こった時にとっさの行動が出来ないと思ひるので毎年行っていけばよいと思ひます。
継続は力なり。
数年前に一度大掛かりな訓練を実施されましたが毎年が理想ですが継続して実施を切望します。

やったらいいと思います。

今回、当日用務のため参加できませんでしたが、このような訓練は、いろいろな行動を想定して是非継続してほしいと思います。

これからも是非おこなってほしい。

その時いる場所や状況に応じた訓練は大変重要だと思うので、自治体独自の日時設定なども検討していただき、これからも続けてほしい。

参加しようと思っているが用事と重なってしまい不参加でした。次回は参加したいです。

参加したかったが、出勤と重なり無理でした。別の機会に参加出来る行事も作って欲しいです。

訓練は和歌山では絶対必要だと思います。高台への避難訓練とか大人もしてみてもどうですか。ご近所と助けあえるのか？とか知るきっかけなるのではないのでしょうか？

和歌山市内の企業にも積極的に訓練の実施を促して欲しい。

まだ、行動訓練が徹底されていないように思います。繰り返し行くとよいでしょうね。

良い試みだと思います。参加したかったのですが、所用でどうしても参加できず、しかし、知人に勧めました。

事業者は中央卸売市場の近くにあり、当日出勤しておりましたが、防災無線が聞こえませんでした。

私はもともと紀の川市貴志川町出身なのですが、その際は各世帯に放送がよく聞こえやすいようにスピーカーを配布していただいていたので良かったのですが、和歌山市内に住むようになってから、放送が聞き取れません。訓練に伴って、こういった事への対策もお願い致します。

防災無線が何か言っているという事はいつも判るのですが、何を言っているのかまるで聞き取れません。11月1日の放送も聞こえませんでした。警報などの放送時には、天候の事だろうなと想像が付くので、テレビのデータ放送などの確認をするので判りますが、他の放送については、良く判らない事が殆どです。放送を聞き取りやすくするか、一軒一軒、放送を受信できるような設備があれば良いのと思います。

防災行政無線からの放送内容は細部について非常に聞き取りにくい場合が有ります。拡声器からの位置及び距離、複数地区からの重複等が原因だと思います。戦時中の空襲警報の様なサイレン吹鳴による緊急度に応じた回数で知らせる方法も有るかと思います。

防災無線が聞き取れない所があるので意味がはっきり解らない。もっと聞き取りやすくなるように設置してほしい。

訓練時間帯に、たまたま近所の60代の人と外にいたけど、私はかろうじて聞こえてたけど、その人は聞こえないと言っていた。訓練なのだから放送の音量をあげるべきだと思った。通常の放送でも風向きで聞こえたり聞こえにくいときもあるので。

参加する気でいましたが、防災のテスト放送が聞こえなかったのが気がついた時には過ぎていました。

防災行政無線が、よく聞こえない。他の地区の放送と一緒に、内容が分かりにくい。

放送が聞こえにくい。夕方5時の時報放送の音楽は聞こえるが、言葉は何をいっているのか、わからない。大雨警報などのときも何を言っているのか、わからない。言葉では情報を伝えることは無理だと思う。なにか単純なメロディーのようなものがないのではないかと思う。

身近に放送は聞けませんが、家族で申し合わせ安全行動を実施しました。防災イベントとしては心に残るものでした。

家の中にいると、放送は全く聞こえなかった。

抜き打ち(事前に知らせないで)で実施してみたらどうですか？

10月2日の和歌山市防災情報メールで、「11月1日(水)午前10時頃から緊急地震速報訓練が行われます。訓練では防災行政無線の放送及び本メールサービスが配信されます。」という内容だったが、一斉安全行動訓練という言葉は、今初めて知った。

職場で避難訓練がないのでいざという時は対処できる気がしない。

何の訓練か？？と思った

日程を合わせるのが難しいと思います。

訓練があることは良いことだと思うけど、慣れてしまうと実際に災害が起きたときでも、まず「訓練かな？」と疑ってしまう。放送も室内だとハッキリとは聞き取れない。訓練があるときは事前に回覧板だけでなくメールの一斉送信などしてほしい。また、訓練でもやたらと防災の放送はしないでほしい。本当に緊急のときだけ放送をしてほしい。危機感が無くなりそうです。

和歌山市は、何でもかんでも連合自治会に頼めば連絡が着く、行事も参加してくれる？そろそろ行政も補助金を配っておけば文句が出ないだろうと言う、言い逃れをせずに真剣の物事を市民目線に落として考えて欲しい。何時津波が来るか分からない「でも対策はしない」知ってますか？ではなくて色んな委員会で真剣に頭を捻って考えて下さい。

どうすればよいか、具体的な案を分かりやすい形で教えて欲しい。(避難の仕方、必要な非常食の量)

小さな会社でも参加するよう呼びかけてほしい。

高齢者が当市には多いので、いざの時の避難対策の再考を思いますが、大雨の時は二階のほうへ、平屋の人には避難を、地震時には高台に避難、平屋の対策だな。

まずどういったものなのかわからないです。

和歌山県にいなかったの、わかりません。

周りの人も気づかないとのこと。

ミサイルや台風、地震など様々な局面で対応できるようプログラムして欲しい。

警報が鳴るときに日頃から訓練してすぐに体が動く様にしたい。次から意識してやっていきます。

一切安全行動訓練があるのは事前に知らされていましたが、当日は何をしていいのかよくわかりませんでした。

「一斉安全行動訓練」については事前に周知する何かはあったのだろうか。あったのであれば何故私には届かなかったのだろうか。市でも考えて頂きたいし、私自身も考えたい。

訓練終わったあと訓練があったことを知っていましたか？なんてことを聞かれても困ります。

何の事かよくわかりません。どのような媒体で告知されたのでしょうか？問1と問2は逆じゃないですか？知らなかったら、参加していないのは当然。参加したかしなかったかの間の次に知っていたかどうかを問うのが普通だと思います。

広川町でやったような具体的な避難行動を伴った訓練を和歌山市内でも地区ごとにやる必要がある。1.避難訓練の告知の徹底（WEB上の告知、各地区の回覧板での告知、当日の有線放送での再度の告知）2.具体的な避難行動および避難場所への誘導 3.各自治会での避難場所への誘導（内原地区であれば名草小学校の裏山への避難など）上記の具体的な行動を毎年繰り返してやる必要がある。

安全行動訓練の内容を把握していませんが、リアルに実用性のある訓練でしょうか？

参加者が少ない。

和歌山市の取り組みが全然わからない。

自治会を通じての強制参加

大きな企業や学校などは行ったようですが、小さな企業で働いていたり、家にいる場合は訓練に関わっていないので防災意識が低いように思います。

軽自動車ですれ違えない狭隘な生活道路が市内でも点在しており近接の住宅が倒壊したとき火災から逃げられない不安を感じる時があります。

大切な訓練であると認識はしています。

元気な人は参加出来ます。が、参加したくとも、高齢や体調により参加出来ない人がいます。その人達は災害時逃げ遅れる可能性が高いと思われます。自力で避難できない方々を如何に助けるかの対策を早急に構築して下さい。

家にいるとあー、始まったなあって聞いていました。何をしたらいいのでしょうか？

実際和歌山市内で自宅から1番近い高台（津波の時間も考えて誰もが歩いて行ける場所）がイマイチわかりづらいような気がします 指定の避難場所が巨大津波の時に安全性があるのか一斉訓練はそこまで指示がないような、普段から、個人が意識しないと、何事に対しても動けないような気がします。意識付できる何か良い方法がないかなと考えます。その一方で、一斉訓練にも中々参加できないのが実状です。

和歌山市内の会社に勤務しているが、会社では別途避難訓練などを行うこともあり、今回の一斉安全行動には参加しなかった。各企業にも呼び掛けて実施しているものなのでしょうか？せっかくなので、企業にも積極参加を呼び掛けたほうがよいのではないかと思います。

訓練は必要であるけれど、実際に行われている訓練は緊張感にかけどの程度の効果があるのやら。もっと緊迫した訓練を望みます。

普段の生活の中で危機管理意識を高めるためには効果的だと思います。先日の台風21号による水害がひどかったので、水害に対する安全対策や訓練があってもいいと思います。

知らなかったのはわたしだけ。ちょっとショック。

すみません。わからないので意見がありません。

「市民一人ひとりが自分の身を守る」手段は、防災行政無線が重要な設備と認識していますが、総合防災課に早期設置をお願いしていますが、現況は、設置の案画中で五年計画で逐次設置するとの返答です。かたや全国一斉で緊急地震速報テストの訓練が実施されているとのことですが、矛盾を感じ行政の甘さに憤慨しています。

周りでも参加した人がいない。

普段からの練習は大切

いつあるかわからない。

当日、忘れてしまっていた。家にいたけれど防災行政無線が聞こえない地域。当日その時間にわかるようにしてほしい。

手順や改善点の確認ができるので、いいことだと思う。

家が高台にある為に少し危機感がないと反省しています。

緊急地震速報の意識づけに効果がある。

何年か前に、小学校で土曜参観を兼ねて避難訓練をした。ここ数年は同和講演会と一緒にいて小学校区規模の避難訓練はしていない。地区の消防団や婦人会での炊き出し訓練が先日あったが、小学校区での活動にしてみらいたい。

まずは学校や企業で参加するのが当たり前というレベルまで浸透させるべき。それからでないとな一般市民はなかなか動かない。

高齢者は健康の為にも、歩こう、外に出ようと呼びかけて小学校まで行こう誘う。旧市内は特に。

もう少し一斉安全行動訓練についての情報が欲しかった。どの地区でどのような訓練が行われるのか分からず、当日のサイレンで思い出したが何も出来なかった。

なかなか参加できないけど、意識を持つことなど再認識のためにも、市報や小学校での配布は有難いです。

小学生が今日避難訓練で秋葉山まで登らされたと聞いて知りました。自治会を通じて、訓練してもいいかと思います。日赤、医大など病院も必要性があるのでは？

会社員のため仕事に行っており防災無線すら聞けませんでした。訓練を広く実施するのであれば休日を実施するほうがよいのではないのでしょうか。

悪くはないが、9月1日にやれば十分だと思う。

もう少し内容知りたいです。

お忙しい中、このたびは和歌山市一斉安全行動訓練についてのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

和歌山市一斉安全行動訓練について、七割の方が「知らない」と回答されており、周知・広報の不足と多数のご意見を皆様からいただきました。

市報わかやま、ホームページ、ラジオ広報、回覧板に加え、それ以外の広報活動についても検討し、周知・広報に取り組んでまいりたいと思います。今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。